

自動車整備科・一級自動車工学科・
自動車整備スポーツメカニクス科

2023年

授業計画

時期	2年C巡	単元	実習	教科名	車両4 (サービス商品)	
科目	自動車整備	教科書等 持参品	日産3級整備士テキスト 実習ノート		発行日	2023.4.1
総時限	32時限		教科担当	川田		
必要時限	32時限			人見		

指導教員の実務経験

該当

非該当

自動車整備士として、車両整備の実務経験がある教員により車両の分解、組立、構造、作動及び商品の施工の取り扱いについて指導する。

教科の目的 (この学科の狙い、目的を明確に記入)

- ①卒業後の即戦力化に貢献する。
- ②日産販売で実施するサービス商品の施工、オプションパーツの取り付けが出来る。
- ③車両の内外装の着脱、建て付け、調整が出来る。
- ④日産TS3級相当の知識を理解する。

授業の到達目標 (何を理解し何が出来るようになるのか)

- ①卒業後に即戦力として活躍出来るようになる。
- ②日産販売で実施するサービス商品の施工、オプションパーツの取り付けが出来るようになる。
- ③車両の内外装の着脱、建て付け、調整が出来るようになる。
- ④日産TS3級相当の知識が理解出来るようになる。

学習評価 (期末試験での主な試験項目)

- 1) 履修試験での学習評価 実技試験 100点
整備科、SPM科 60点以上で合格、工学科 70点以上で合格。
- 2) 出題試験項目
 - ①鉄粉除去作業 (粘土使用)
 - ②チャイルドシート装着
 - ③ドアガラス脱着
 - ④ルームミラー上からナビゲーション裏側までの配線作業
 - ⑤LED工作
 - ⑥ポジション球交換作業
 - ⑦: 内窓清掃作業
 - ⑧: 洗車、システム商品実践作業レポートの退出

準備学習

事前に次回の授業内容範囲を予習して、実習ノート、テキストを読んでおき、授業内容や質問事項等を学習する。
実習ノート、テキストをもとに、自動車各部の構成装置の名称、役割、目的を事前に調べてまとめておく。
実習ノート、テキストをもとに、自動車のサービス商品やオプションパーツの種類、役割、目的を事前に調べてまとめておく。

